



写真：福島県立橋高校さん提供

今回の活躍人 安田広佳さん

荒井在住の橋高校3年生。2歳で水泳を始め、中学高校と水泳部で活躍。今年の5月に行われたジャパンオープン2016では50m背泳ぎで6位入賞。インターハイ、ジュニアオリンピックにも出場している高校生スイマーです。



活躍人訪問

vol.73

■コーチの進めで始めた背泳ぎ
「水泳は2歳から始めました。二本松市にあるスイミングスクールで、お母さんと一緒に行う『ベビースイミング』が水泳の始まりでした。

その後もプールに毎週通い、小学校に入るころにはクロールを中心に練習をしていました。そんな中、小学校3年生のときにコーチの進めで背泳ぎを練習しはじめるとその才能が開花。メキメキとタイムを縮めていきました。安田さんが小学校時代、本宮市小学校水泳大会に出場したときに記録した、50メートル背泳ぎのタイムはいまだに破られていません。

■練習メニューは自分で考える
中学校では、常設の水泳部がなかったため、吹奏楽部に入りながらシーズンには特設水泳部で活動していました。

「今はメーンを背泳ぎに、自分に足りないところをチェックしながら練習しています。高校では水泳部全体の練習がないため、市民プールなどを活用して練習しているという安田さ

支えてくれる人への感謝の気持ちを忘れずに

ん。練習メニューは、限られた時間の中で効率の良い練習ができるよう自分自身で考えています。

「支えてもらっている人への感謝の気持ちを忘れず泳いでいきたい」と大会に出場するときの心持ちの裏には、市民プールで練習する際にレーンを譲ってもらったこともあったというエピソードがあります。

■将来の夢は選手の立場に立ったスポーツキャスター

8月に広島で行われたインターハイでは100メートル背泳ぎに出場、3年連続の出場でした。そんな安田さんも、高校3年生で同級生と同じく受験をひかえる身でもあります。勉強にスポーツに忙しい毎日を送っています。

「大学進学後も水泳を続けて、将来は選手を目線に立ったスポーツキャスターを目指したい」と将来の夢を話してくれた安田さんは、次なる目標をしっかりと見つけて歩みはじめていました。

福祉まんが つむぐこころ おりなすはなし

第2話

原案：あだち地方地域自立支援協議会 生活支援部会

絵：国際アート&デザイン専門学校 マンガクリエイト科 武田春香/齋藤幸佑

～知的障がいのある人に出会ったら～



※障がいは多種多様であり、同じ障がいでも一人一人状態が違います。このマンガの内容は一例です。



生活支援部会 細谷 晋さん

知的障がいのある人とのコミュニケーションをとるにはどういった注意が必要でしょうか。「ゆっくり話し、簡単な言葉を使う」「長い文章で話さない」「表情をはっきり表す」「声にも表情をつける」「楽しい

ことや嬉しいことは共感する」といったことを心がけるとよいと思います。重度の知的障がい者の人は、言葉だけでのコミュニケーションでは、難しいと思います。でも、表情や声色をよく感じ取っています。また、表現しようと努めます。そうした場合、言葉だけでなく、文章で伝えることも大切で

あだち地方地域自立支援協議会とは？

本宮市・二本松市・大玉村の2市1村で構成され、地域の障がい福祉に関わる関係者の連携や支援体制などについて協議を行う会です。

問 社会福祉課 社会福祉係 ☎ 24-5371

す。その場合は次のことを心がけましょう。「横書きで書く」「具体的に書く」「必要のない表現は削除する」「主語を省かない」「接続詞を使わない」「30字以内を目安にする」「最も伝えたいことは色分けや太字や囲みで協調する」

例えば『本屋さんはお月〇日に頼んだ本が届くと言っている。お金を500円用意してください。』といった感じですよ。

聴く能力や読む能力には個人差があるので、個人の障がい特性に配慮して真摯に接することが大切です。

住まいるもとみや

一本宮市での暮らし

■会社の近くに移住

もともと本宮市出身でしたが、結婚後市外で生活をしていました。会社が市内にあるので、会社の近くで土地を探していたところ今の場所が見つかり、Uターンしてきました。

職場が近くなので、通勤はもちろん、急な仕事が入ったときには本当に便利です。また、交通網が整備されているので、買い物に行くにも旅

■土地を探しやすく

本宮市は便利なまちで魅力も多いので、たくさんあると思われる土地がもっと探しやすくなれば移り住む人がさらに増えてくると思います。



高橋哲也さん ご一家

本宮市出身。妻の洋子さん息子の慶太さん諒さんと4人暮らし。おとし11月に経営する会社の近くへと引っ越しされました。

移住・定住ポータルサイトでは、本宮市内の不動産や仕事、子育て情報、移住者の声などを掲載しています。
http://www.city.motomiya.lg.jp/site/teijyu/

